

第51回資産運用検討委員会 議事要旨

1. 日 時：令和8年2月26日（木）9:55～11:05

2. 場 所：日本私立学校振興・共済事業団 東京ガーデンパレス「白鳳」

3. 出席委員：川北委員長、青木委員、木俣委員、松村委員、金武委員、前田委員

4. 議事要旨

(1) 令和7年度第3四半期の運用状況について

事業団から、厚生年金保険給付積立金及び経過的長期給付積立金並びに退職等年金給付積立金に係る令和7年度第3四半期の運用状況について報告があった。

(2) 外国株式のマネジャー・ストラクチャーについて

事業団から、選考の結果、2ファンドの採用が決定し令和8年2月26日より運用開始している旨報告があった。

委員からは、採用したファンド本来のベンチマークから日本株を除くことでパフォーマンスに与える影響について質問があり、採用したファンドが事業団の運用ベンチマークでの評価に対応可能であり、パフォーマンスへの影響はほぼない旨説明があった。

(3) 責任投資原則（PRI）レポートの評価について

事業団から、令和7年7月に提出した年次レポートに対するPRIからの評価の概要について説明があった。

委員からは評価が低かった項目への対応について質問があり、事業団が取り組めるものについては検討を進める旨説明があった。

(4) その他

事業団から改訂された日本版スチュワードシップ・コードについて、令和7年12月4日付けで事業団ホームページにて受け入れを表明し、金融庁に届け出た旨報告があった。

以上